

News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.48

AUTUMN
2012



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

聖霊の力によって

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



主よ。私のくちびるを開いてください。
そうすれば、私の口は、
あなたの誉れを告げるでしょう。

(詩篇 51 篇 15 節)

8月1日～5日、オランダで「第29回ヨーロッパ・キリスト者の集い」(以降、tsudoi2012)が開催されました。私は、オスロ、マドリッド、ロンドンでの大会に引き続き、今年も「賛美チーム」のコーディネーターとして奉仕させていただきました。私の賛美への姿勢は、この奉仕を通して生まれてきました。そして、賛美は礼拝そのものであることを、時を追うごとに深く認識するようになりました。賛美が礼拝であるならば、まず礼拝のあり方が問われ、また会衆賛美の導き手は、日々の礼拝者としての生き方が問われます。

さて、今年のtsudoi2012のテーマは「山上の垂訓」でした。春から、各国に散らばっている賛美チームのスタッフがスカイプによるミーティングを重ねて準備を進める中、私は「山上の垂訓」の箇所を、時あるごとに開き読みました。6月下旬にアメリカ公演からドイツに戻ってからは、聖書全体の文脈から読み込むようになりました。そして7月のある日、大会の開会礼拝の司会の原稿を書こうと「山上の垂訓」を開き読んだときの事です。突然、みことばに心が突き刺され、深い悔い改めに導かれました。それは、あたかも、あのと時の弟子たちと一緒にイエス様のそばに座って、イエス様の声を直接聞いているかのようでした。イエス様のことばを聞いて自分の罪を示され、胸が打たれたのです。宮に上り、目を天に上げようともせず、「こんな罪人の私をあわれんでください」と胸をたたいて祈った取税人の如くです。神の聖いことばに触れるとは、これほどまでに罪の自覚をもたらすものなのだと思います。

tsudoi2012の後には、それまで休みなく走り続けて来た疲れが一気に吹き出し、しばらくの休息の時を持ちました。

その間も主の語りかけはさらに続き、悔い改めも続きました。そしてある時は、主の深い嘆きが聞こえてくるようで、私自身も立ち上がれないほど落ち込んで嘆き、ある時は主の溢れるご臨在に包まれて、喜びのあまり、感謝と賛美が腹の底から湧き上がるのでした。

保守的な群れの中で育った私は、これまで、「聖霊の力」というものを、みことばの権威と同等、あるいは全く一体化しているものであるということ、今ほど認識してこなかったように思います。けれども、このように罪を自覚し、神の義とそのさばきを知り、主の思いに触れさせていただけることが聖霊の力であることを、今、身をもって知るようになりました。

その方(聖霊)が来ると、罪について、義について、
さばきについて、世にその誤りを認めさせます。

(ヨハネ16:8)

そしてこれからも、神にさらに私のやみを照らしていただき、もっと深い悔い改めに導いていただければと願っています。そして、神に従う者に注がれる「聖霊の力」により、この者のくちびるを開いていただき、また、聖霊が与えてくださる賜物をもって、主の誉れと救いを歌い告げる者とさせていただきたいと思っています。そうやって、「聖霊の力」によって主を大胆に証しさせていただくことを、今、心から願い求めています。

しかし聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、
あなたがたは力を受けます。

そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、
および地の果てにまで、わたしの証人となります。

(使徒の働き1:8)



欧州レポート

オランダ「第29回ヨーロッパ・キリスト者の集い」 8月1日～5日

大会の恵み

欧州を中心に、日本、アメリカ、東南アジア、そして、イスラエルから、約220名の方々が、オランダの美しい森の中に建てられた「メノロード・カンファレンスセンター」に集いました。このセンターはもともとメノナイト派の教会が始めたもので、ここで、実に素晴らしい、みことば、祈り、賛美、交わりの5日間を過ごさせていただきました。

「ヨーロッパ・キリスト者の集い」は、29年前、当時誕生したばかりのパリ教会とデュッセルドルフ教会による合同修養会から始まりました。その後、欧州各地に日本語集会、日本語教会が次々と誕生し、修養会は「ヨーロッパ・キリスト者の集い」へと拡大しました。毎年、国を変え、場所を変えて、各国の教会・集いが持ち回りで大会を主催し、年に一度、欧州の日本人クリスチャンらがこのように一堂に会して主にある交わりを持つことが出来るのは、素晴らしい恵みです。

も、音楽を学んだことのない者も、みな同じキリストの「しもべ」として、身を低くして主に仕えることを学ばせていただいたのです。その後、ミラノの内村まり子さんと、何度か「賛美チーム」のコーディネーターとして奉仕させていただくようになりましたが、まとめ役として仕えるためには、一年を通して、賛美とは何かをみことばからじっくり聞くことが、必須の準備となりました。



賛美チームとの賛美奉仕

主に喜ばれる賛美

そして、今年の奉仕を通して、さらに新たに目が開かれることがありました。それは、これまで「霊的な賛美」を求めて来たのですが、今年の奉仕を通して、「霊的」であることを求める前に、「主に喜ばれる賛美」とは何かを真剣に求めるようになったことです。そして、「主に喜ばれる賛美」こそが、真の意味で「霊的な賛美」であることを悟るようになりました。これからも、御霊の力により頼みながら、みことばから、さらに学びを続けて行く予定です。いつか皆さんにもこの学びをお分かちさせていただき、共に「主に喜ばれる賛美」を求めて行くことができればと思っています。



「第29回ヨーロッパ・キリスト者の集い」に参加した兄弟姉妹たち

賛美奉仕からの学び

私は、2001年のリヨンの大会以来、ほぼ毎年、「集い」に参加させていただいています。はじめの何年かはソコの賛美コンサートを依頼されましたが、2007年に行われたミラノの大会では、賛美チームの一員に加わり、全大会のプログラムの賛美奉仕をさせていただきました。この奉仕を通し、私の賛美観、礼拝観は一変しました。会衆賛美を導くために、プロで活動している者



メノロード、チャペル

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

産科・婦人科・小児科
医療法人社団グロリア会
月寒グロリアクリニック
院長 平島 功二
副院長 片桐 博
〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

合資会社
富川グロリアホーム
「終の住みか」を備えるために
労じます。
〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-2-3785

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉
医療法人社団
湯川胃腸病院
●日本医療機能評価認定病院
●ISO9001・2008認定施設
〒543-0033
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2
TEL.06-6771-4861
http://yukawa.or.jp

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー
本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL(06)6394-0671
FAX(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**
院長 阿多 雄一
〒729-5731
広島県庄原市西城町西城63
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

翻訳 TECHNICAL TRANSLATION
有限会社 日新ドキュメントサービス
代表取締役 今井和典
〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター 3階
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567
E-mail:k.imai@nisshin-ds.co.jp

キリストの愛が私達を取り囲んでいる
株式会社 チュチュアンナ
代表取締役 上田利昭
大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目3-1
TEL.06-6773-1546(代)
FAX.06-6773-1564

VIP関西センター
〒541-0041
大阪市中央区北浜2-3-10
VIP関西センター 6F
TEL.06-6232-1185
FAX.06-6232-1184 (連絡先:梅津善一)

ビデオ撮影・編集・ダビング
ホームページ作成 etc
株式会社 トライアート
代表取締役 背野 康英
〒530-0022
大阪市北区浪花町1-18-503
TEL/FAX 0 6-7 1 7 5-2 4 4
HP : http://tryart.biz

**メタボリック・肩こり・腰痛
体操指導**
専任講師派遣します。
問い合わせ先
広瀬フォーム(株)
TEL 06- 6923-5989



賛美の花束 14

サラバンド

ハンブルクでの生活は、今年で早くも25年になりました。ハンブルクは、ヨーロッパで2番目に大きな港町です。私はここがドイツで最も美しい町だと思っています。ハンブルクは、6世紀から港町として栄え、12世紀には、ハンザ同盟都市になりました。

ドイツは、16世紀にルターによる宗教改革が起こり、その後、宗派の対立、農民戦争なども起こって、国は大混乱状態になりました。その時、ハンブルクは、ルター派、カルヴァン派、ユダヤ人など、すべてのグループの人々の避難場所となりました。しかし、この時は、実はまだドイツという国はありませんでした。今のドイツは、10世紀～19世紀初めまで、絶えず国境線が変化しながら、「神聖ローマ帝国」と呼ばれるところだったのです。けれども、ハンブルクは、どの時代にも、自由な自治権をもつ都市として認められてきました。港町ということもあり、昔から外国人が出入りし、自由でハイカラな町だったわけです。

この町で生まれた有名な音楽家は、メンデルスゾーンとブラームスです。また、かの大バッハも、ハンブルクのカタリーナ教会でオルガンを演奏したことがありました。バッハと同じ年に生まれたヘンデルも、19歳の時にここにやってきました。彼の最初の職場が、ハンブルクのオペラ劇場だったからです。ヘンデルはここで、スペインの女王を題材にしたオペラ「アルミラ」を書きました。これがヘンデルの処女作でした。このオペラの中に、「サラバンド」と呼ばれる、3拍子の荘厳なリズムのバロック舞曲が挿入されています。サラバンドはスペインの宮廷の舞曲です。この「サラバンド」は、ヘンデルの作品の中で最も有名な曲のひとつになりました。のちにヘンデルは、この「サラバンド」のモチーフを用いて、オラトリオ「時と真理の勝利」のアリア *Lascia la spina*、またオペラ「リナルド」の *Lascia ch'io pianga* という、大変有名なアリアを書きました。

イタリアのバルドー派の教会の讃美歌集には、この美しい「サラバンド」のメロディーに信仰の歌詞が付けられた、*Finché confido nel mio Signore* (わが主イエスを信じる限り) という

曲があります。数か月前に、ミラノ賛美教会の内村まり子さんからこの歌の日本語訳が送られてきた時、その歌詞に心打たれました。ただ、讃美歌の歌詞が付けられているのはコーラスの部分だけで、思いが高まる中間のサビの部分削除されているのが残念でした。そこで、大胆にも、私がイタリア語で中間部の歌詞を作り、まり子さんを通して、イタリアの牧師先生に修正、韻律化していただきました。

そして、今年のコンサートでは、「サラバンド」(わが主イエスを信じる限り)を、イタリア語、日本語訳で賛美するようになりました。驚くべきことに、コンサートに来てくださった若い方々に最も人気があったのは、この「サラバンド」でした。そして、賛美奉仕やコンサートをしておられる方々からは、よく楽譜を求められるようになりました。皆さんにも是非歌っていただきたい一曲です。

サラバンド

～わが主イエスを信じる限り～

作詞:E.Tron, A.Kudo, 作曲:G.F.Händel
日本語訳:内村まり子、工藤篤子

わが主イエスを信じる限り
どんな恐れにも揺るがされない
神はその愛をもって導かれる
悲しみと試練の中で 主は私を造り変える

神の御子は人となりて
地に下り苦しみ負われた
十字架にかかり いのち捧げた

目を上げて十字架見るとき
主の血潮により清められる
痛み負われたイエスにより癒された
わが罪を贖われた イエスキリスト 世の救い主

※「わが主イエスを信じる限り」の楽譜は、AKWMのホームページよりダウンロードすることが出来ます。

工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中

教会や少人数グループでの
イスラエルツアーを
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご希望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド
ツーリストセンター

担当:石田

TEL:06-6226-1307

FAX:06-6226-1308

E-mail:htcjrj@nifty.com



著者:工藤 篤子
出版社:イーグループ
定価:1,575円(税込)



「ほんとうの願い」
The True Desire
定価3,000円(税込)



神だけが
定価2,500円(税込)



カンシオン
定価2,500円(税込)



Come To Me
定価3,000円(税込)



たましいの歌
定価3,000円(税込)



讚美 Adorar
定価1,200円(税込)



鳥のうた
定価2,500円(税込)

*ご注文、お問い合わせは事務局まで。

Schedule

工藤篤子 秋・冬スケジュール

10月

14日(日) 16:00~	宝塚栄光教会 賛美コンサート 連絡先: 0797-73-6076
21日(日) 13:30~	インマヌエル綜合伝道団四日市キリスト教会 40周年記念コンサート 連絡先: 059-351-7909
28日(日) 14:00~	フリーメソジスト神楽町教会 「心を高く上げよう」地中海ソプラノ工藤篤子コンサート 連絡先: 0798-33-1941
30日(火)~11月9日(金)	台湾コンサートツアー

11月

11日(日) 16:00~	第36回盛岡メンズ&レディスサパー 会場: ホテル東日本盛岡 連絡先: 保守バプテスト同盟盛岡聖書バプテスト教会 019-651-7070
---------------	---

11月

15日(木) 19:00~	AKWM主催チャリティーコンサート 会場: 北浜スクエア 連絡先: AKWM事務局 06-6226-1334
---------------	--

22日(木)~25日(日)	ANRC2012大会 http://allnations.jp/anrc12/
---------------	--

12月

1日(土) 18:30~	京都クリスマス・フェスティバル 会場: 京都市北文化会館 連絡先: 洛西キリスト教会内 京都クリスマス・フェスティバル協力会 075-391-0044
--------------	---

3日(月) 18:45~	ブレイズ・ワークショップ 連絡先: ミッション・宣教の声 06-6226-1334
--------------	--

9日(日) 14:30~	福音交友会 岸和田東聖書教会 クリスマス・チャペルコンサート 連絡先: 072-444-7650
--------------	--

15日(土) 14:00~	クリスマス・コンサート in 河内長野 会場: 河内長野ラプリーホール(小ホール) 連絡先: 072-163-0243
---------------	---

23日(日) 15:00~	インマヌエル仙台キリスト教会主催クリスマスコンサート 会場: 仙台市青年文化センターシアターホール 連絡先: インマヌエル仙台キリスト教会 022-274-0624
---------------	--

ANRC2012への参加のお誘い!

11月22日(水)~25日(日) ヤマハリゾート つま恋(静岡県掛川市)

All Nations Returners Conferenceは、海外で信仰に導かれたクリスチャンが、日本に戻ってなかなか教会につながらないとか、多くが信仰から離れていくという実態に、少しでもそれらを極小化できないものかという動機から始まりました。現在、ディアスポラ(帰国者及び外国居住者)の方々が、日本各地域でつながり、ネットワークが広がっています。

ANRC2012では、佐藤彰師(福島第一バプテスト教会牧師)、マイケル・オー師(キリスト聖書神学校校長)、内村伸之師(ミラノ賛美教会牧師)がメッセンジャーとして、そして私、工藤篤子が24日(土)夜の「賛美コンサート」にて奉仕させていただく予定です。

海外からの帰国者を始め、海外宣教、海外邦人宣教のために祈っておられる全ての皆様に参加を呼び掛けています。現在、安価な特別参加料金が設定されましたので、詳しくは、HPをご覧ください。皆さんの参加をお待ちしています。

また、「賛美コンサート」では、バッハ・口短調ミサの「キリエ」、ヘンデル・メサイヤの「ハレルヤコーラス」を一緒に賛美して下さるクワイアメンバーを募集しています。どちらか一曲だけでもかまいません。詳しくはHPからご覧ください。

<http://allnations.jp/anrc12/>

11th AKWM Charity Concert

第11回チャリティー・コンサート ~東日本大震災支援~

3.11東日本大震災後の復興はなかなか進んでいません。今年5月、私は、甚大な津波の被害を受けた岩手県の大船渡市、宮古市に赴き、仮設住宅などで慰問コンサートをさせていただきました。特に宮古市田老町は、高さ10mに及ぶ世界一の防潮堤が建てられていましたが、39mを超える津波は難なく防潮堤を越え、家々を呑みこみ、2000人の住民が命を失いました。被災地は、現在も泥かきやがれきの撤去が必要な箇所も残されており、復興までにはまだまだ時間がかかる状態です。

どうぞこのチャリティーに力を貸し、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2012年11月15日(木)7時PM
会場: 北浜スクエア(VIP関西センター9F) チケット: 1,500円
お問い合わせ: Tel.06-6226-1334(AKWM事務局)

現地からの報告では、仮設住宅での暮らしを続けている方々を中心に、先の見えない焦燥感と無気力、消えることのない喪失感とが広がっています。しかし、今日も、国内外の多くのボランティアたちが、復興のために、愛と祈りとともに一生懸命働いています。

そこで今年のAKWM主催「第11回チャリティー・コンサート」は、収益金を、岩手県の被災地でためめ救援活動を行っている「3.11いわて教会ネットワーク」にお捧げいたします。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様がこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店(店番540)
普通預金0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

メールマガジン登録受付中!

akmm@atsukokudomm.com

メルマガ購読を希望される方、また連絡などは上記のメールアドレスまでに。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホーム・ページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

※昨年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままお振込みください。三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。